

令和6年度全国統一防火標語

「守りたい
未来があるから
火の用心」

たかつき消防団だより



消防団に関する詳しい情報は

高槻市消防団

検索

第 70 号

令和6年12月15日

発行

高槻市桃園町4番30号

高槻市消防団

電話 674-7980



活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

また、合同チームでの活動を通じて、様々な分団の方々と知り合うこと

各選手が改善点を見出しながら訓練に励み、年々団員確保が難しい状況の中、訓練に取り組む熱意あふれる姿勢は、地域住民にとって大きな安心感を与え、日々の安全を支える重要な存在となっています。一方で、ポンプ操法の訓練は地域防災・減災に大きく貢献している反面、訓練自体の負担が大きいという課題も抱えています。

最後までも互いに支えながら取り組んでいるその姿はチームワークの重要さを再確認でき、大会を無事終えることが出来ました。携わってくださった消防本部教官、団本部、各分団の皆様、最後まで御支援御協力頂き、誠にありがとうございました。

結果は7チーム中6位というものでしたが、それ以上に大切なのは、皆さんと共に過ごした時間や努力を積み重ねてきたことだと思います。

大会初参加で緊張していた私ですが、この経験を通じて多くのことを学べ、消防活動への意欲が一層高まりました。このような素晴らしいスタートダッシュができたのも、周囲の皆様の御指導や御支援があったからこそです。心より感謝申し上げます。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今後この経験を生かし、消防活動に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

清水分団 宮之川原班
団員 稲田 哲士
本大会に向けて令和6年5月初旬から約4か月、30数回に渡る錬成を重ねてきました。初期、中期、完成期において、支援分団の皆様による待ち時間の長い最良の錬成環境と消防本部職員からの適切な指導の下、強固な団結力の構築、各動作の基本基礎の確立、本大会の主眼であるタイムへの追求を行いました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

その結果、選手一同自信を持って気負い過ぎず大会に臨む事が出来ました。全く想定していない不測の事態が起こり、7チーム中6位という結果になってしまいました。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。

初動を誤り後手になるものと思います。今回の不測の事態への対処は、3番員団員が視野狭窄になる事なく、基本に忠実に対処してくれた事で、何とか完遂する事が出来ました。日々の錬成の成果だと思います。今回の結果を受け、問題点等の洗い出しをし、言語化して次期選手に引き継ぎ、精強な高槻市消防団になる事に寄与していきたいと思っています。



高槻市消防団拠点施設
副団長 川上 敏弘
令和6年9月28日高槻市中消防署富田分署・消防団拠点施設完工式が川添一丁目において行われました。消防団拠点施設はその目的として、ポンプ操法訓練・放水訓練・水防訓練・規律訓練や研修が実施可能な多機能型訓練施設として整備されました。令和3年度から基本設計及び実施設計が進み、令和5年7月に着工しこの度完工いたしました。

完工式では濱田市長をはじめ多数の方に御列席頂き、第1部は式典が行われ、第2部は消防本部

と消防団が連携し消防救助訓練を行いました。消防団は消火活動である小型ポンプ操法を行い、引き続き消防本部救助隊が建物2階から要救助者を救出する訓練を行いました。

今後は従来行っていた各種訓練に加え、建物火災を想定し訓練建屋に放水をする等、より実践に近い訓練を行い団員の技術の向上に励みます。

また災害時には活動の拠点として使用させていただきます。この度拠点施設の設置に御尽力賜りました御関係の皆様へ厚く御礼申し上げます。

高槻市消防団拠点施設完工式

表彰

令和6年秋の叙勲

瑞宝単光章
平野 英明（元副団長）

高槻市防災功労賞

・在職30年に達した者

西本 章（萩之庄班）
小野 博実（安満班）
平野 和博（安満班）
金馬 孝雄（別所班）
山本 雅一（清水分団本部）
古藤 章（天蔵司班）
杉山 徹（真上班）
樋口 信博（芝生班）
上田 浩一（唐崎班）
千鶴 哲也（柱本班）

・在職20年に達した者

小林 和子（団本部）
河野 通博（高槻分団）
辻野 知宏（高槻分団）
瀬町和三郎（道鶴班）
池下 卓（山手班）
井上 睦敏（山手班）
深海 和成（別所班）
高原 健（古曾部班）
大矢 隆行（川久保班）
岸田 元一（塚原班）
吉田 博明（玉室班）
入江 英彰（宮之川原班）
河中 勢一（東天川班）
安井 智一（柱本班）
荒木 英吉（富田分団）
浅田 高弘（富田分団）
畑山 健児（樫田分団本部）
北舎 亨（田能班）

・在職10年に達した者

影山 孝幸（芥川分団）
田中 獎之（芥川分団）
土井 和洋（上牧班）
田中 薫（道鶴班）
小野 浩史（安満班）
笠 光曉（山手班）
梶内 健吾（古曾部班）

土居 剛志（古曾部班）
馬場 俊輔（古曾部班）
道浦 善之（古曾部班）
宮出 龍介（古曾部班）
山野 勝利（川久保班）
宮本 卓磨（阿武野分団本部）
久保田 義則（永室班）
長谷川 鳳秀（永室班）
氷室 芳水（永室班）

谷山 真也（辻子班）
井上 雅貴（大畑班）
松永 拓也（唐崎班）
松村 善一（唐崎班）
木村 憲人（三島江班）
西口 朋宏（柱本班）
吉崎 純也（柱本班）
願野 祥平（富田分団）
中川 浩一（富田分団）



大川 信康（岡本班）
川上 順平（宮之川原班）
坂元 政仁（宮之川原班）
平田 洋一（浦堂班）
清水 宏祐（野田班）
田中 靖弘（冠山班）
諸橋 匠冠（冠山班）
川畑 慶彦（下田部班）
田中 広樹（東天川班）
仲 泰明（天塚町班）

奥田 雄也（萩之庄班）
樋口 晃司（安満班）
市来 隼（山手班）
田村 仁延（別所班）
古川 幸次（別所班）
陣内 悠（別所班）
赤木 裕樹（古曾部班）

三島地区支部表彰

・支部長表彰

奥田 雄也（萩之庄班）
樋口 晃司（安満班）
市来 隼（山手班）
田村 仁延（別所班）
古川 幸次（別所班）
陣内 悠（別所班）
赤木 裕樹（古曾部班）

人事異動

昇任者

清水分団 部長 面村 健一
令和6年5月1日付
富田分団 副分団長 住田 昇治
令和6年6月1日付

入団者

五領分団 上牧班 荒田 芳郎
道鶴班 森本 篤雄
大冠分団 野田班 段野 克久
如是分団 芝生班 石川 優弥
令和6年10月1日付

退団者

如是分団 庄所班 井上 裕一
令和6年7月31日付
大冠分団 機能別 檀 朋昭
令和6年8月1日付

施設強化補助金



もシャッターが歪んでいた影響で締めにくい状態でもあり、およそ30年ぶりの改修となりました。

消防格納庫は消防車両の他、災害時に

大冠分団 野田班 班長 九鬼 博

この度大冠分団野田班では、消防格納庫の老朽化に伴い、シャッター交換を行いました。

前回の塗装施工後、幾度となく台風に見舞われ、昨今の猛暑の影響などでシャッター自体が歪み、消防カラーでもある赤色が剥げ落ち、それはみすばらしい状態でした。鍵

如是分団 芝生班 班長 樫村 幸彦

この度、如是分団芝生班におきまして消防格納庫の改修工事を行いました。

長年の活動を支えてくれたシャッター等も老朽化が激しく、地元自治会様の御指導を仰ぎ改修を決定しました。

錆の激しい屋根部分の波板とシャッターを更新していただき、改修後はシャッターの開閉もスムーズになり、訓練や火災出動にもより迅速に対応できるようになりました。さらに、場所を取っていたガスボンベを移動していただき、備蓄品の設置スペースも確保する事ができました。



消防団員教育訓練

「基礎教育」に参加して



午後にかけてホースの延長、筒先の取り扱いを学び、最後に放水訓練を行いました。水圧の強さは聞いていましたが、実際に体験すると想像以上にの重要性を身に染みて感じました。

三箇牧分団 唐崎班 団員 池田 弘樹

令和6年5月12日のA課程、6月2日のB課程の両日、大阪府立消防学校にて基礎教育を受講させていただきました。

A課程では座学の後、訓練札式を学びました。初めは慣れない整列や敬礼の動作に戸惑いましたが、繰り返し指導を受け、終了時にはきびきびと動けるようになりました。

防災講習会

団本部 部長 泉 あけみ



9月21日阿武野コミュニティセンターで、防災講習会を開催しました。さて、消防団員の皆さん、災害が発生したら困らず生活出来ますか？

謹んでお悔やみ申し上げます。
令和6年8月1日
大冠分団 分団本部
機能別団員
故 檀 朋昭 様
享年六十七歳